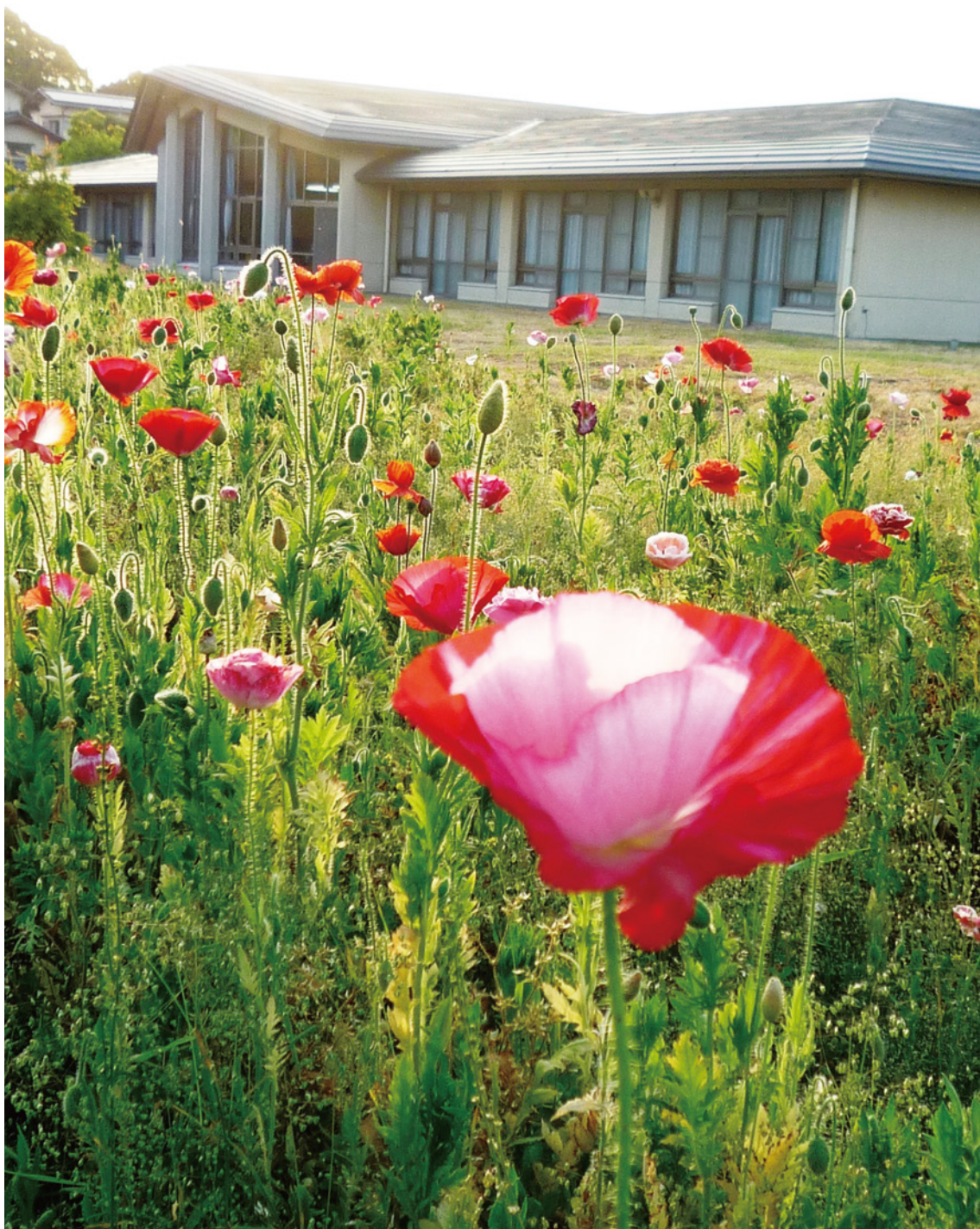


2014
Summer

さと
やすらぎの郷



中庭ポピーガーデン 平成26年5月16日撮影

『お一人おひとりに合わせたケアを』

グループケアの取り組み

西棟介護長 田邊綾子

西棟では4月よりご利用者を「N」と「S」の2つのグループに分け、それぞれのグループに合ったケアの提供に取り組んでいます。

グループ「N」は安静を必要とするご利用者を対象とし、「安全で安楽なケアの提供」「ご利用者一人ひとりに合った個別ケアを行う」ことを目標としています。

グループ「S」は自立度の高いご利用者を対象とし、「リスクを回避しながらも、今できていることを継続させること」「楽しみを見つけること



みんなでカルタ

で日常生活の活性化を図る」を目標とし、余暇活動や、屋外での活動等に取り組んでいます。

グループケアを



カラオケ大会「次は何を歌おうか？」

始めたことで、より深く入所者の方と関わりが持てるようになり、「こんな事もやりたい」「あんなこともできるかも」と職員からのアイデアもたくさん出ています。今後も入所者の皆様に日々笑顔で生活いただけるよう努力してまいります。ご質問等ございましたらお気軽に職員へ声をお掛け下さい。

東棟介護長 竹中尚子

東棟では、今年4月からご利用者と職員を2グループに分け、それぞれに応じたスケジュールで生活できるようグループケアに取り組んでいます。

従来の食堂を生活エリアとした『桜海棠（さくらかいどう）グループ』は入所されているご利用者30名をケアしていま



散歩中（つつじが満開です）

す。東側のサブデイコーナーをエリアとした『青空グループ』は、ショートステイをご利用になる方を含めた30名をケアしています。職員もグループ毎に固定することで、ご利用者と職員との関係がより深まり、安心して介護が受けられる環境づくりができるのではないかと考えています。

グループケアの目的である個別ケアの充実

（食事の時間も本人の生活ペースに合わせる等）を図り、できる限り本人らしく、ご利用者が望む暮らしが援助できるよう努力してまいります。ご利用者の最終章をともに歩んで行く者として、「誰のために？何のためにするのか？」を常に念頭に取り組んでまいります。



中庭で松花堂弁当「満足、満足」

『たゆまぬ努力でスキルアップ』

— Yasuragi was not built in a day —

【職員研修会】

ケアハウス係長 廣田 弘 樹

研修委員会では、職員のレベルアップを目的に施設内研修を企画し、毎月1回実施しております。昨年度は外部講師を招聘し、「ひも解きシートの活用について」、「摂取、嚥下のメカニズム」、「福祉施設におけるクレーム対応マニュアル」、「デスエデュケーション」といった研修を行いました。また職員による伝達研修や「事例検討会」なども実施しました。



「他施設の看取りの現状」を報告する廣田ケアハウス係長



真剣な態度で参加しています

本年度も昨年同様、外部講師を招聘し、歯科医師による「口腔ケア」、弁護士による「リスクマネジメント」の研修を実施する予定です。また職員による「危険予知トレーニング」や「救急法」などの研修も実施予定です。

今後も職員のスキルが向上し、ご利用者により良い援助ができるよう研修を実施していきます。

【介護職員勉強会】

東棟介護主任 石 元 陽 子 / 西棟介護主任 福 富 薫

介護職員勉強会は、特養介護職員を対象に毎月第3水曜日に開催しています。

介護職員が習得しなければならない知識及び技術に関する指導。さらに、当施設での実際の事例を題材としたディスカッションや演習など職員のスキルアップを目的に行っています。

また、介護に関する情報も常に職員が共有できるよう勉強会から発信しています。



よりよいケアを目指して

より質の高い介護をご利用者に提供できるよう、今後も役立つ内容を企画します。



介護技術の指導中

『中庭を華やかに』

ポピーガーデン



昨年12月に種を蒔いたポピーが4月下旬に咲き始め、5月下旬に満開となりました。

西棟、東棟両棟から見えるポピーを見て、ご利用者からは「ポピーが咲きましたね。部屋から見えるので、もっと花が咲くのをとても楽しみにしています。」と感想をいただきました。一冬越えて華麗

な花を咲かせるポピーの手入れは大変でしたが、今後ご利用者の毎日の生活が、楽しく



なるよう季節感と色彩あふれるガーデンを造っていきます。



『ありがとうボランティアさん』

—— 日本ケアビクス連盟の桐原雅子さんと仲里あぐりさんをご紹介します ——

特養では、毎月第3金曜日にケアビクスを行っています。

座ったままでもできる軽い運動を音楽に合わせて行うことで、心肺機能の向上や認知症の予防改善等に効果があります。朝食後、うとうとしていたみなさんも、ケアビクスが始まると目を覚まし、笑顔で元気な声を出しながら体を動かします。



思わず身体が反応します

ケアビクスが始まって15年が経過した今では、先生たちは、ご利用者の名前を呼びながら指導され、また終わった後で、「○○さんは、前回よりも体が動いていましたね。」など、一人ひとりの様子を話してくださいます。

ご利用者への心をこめた活動に、職員一同とても感謝しています。どうぞこれからもよろしくお願ひします。



左が仲里さん、右が桐原さん

『生涯学習を始めました!!』

やすらぎの郷デイサービス活動報告

デイサービスでは、4月より生涯学習として、新たにご利用者が興味を持って取り組める教室を始めました。出来上がった作品は「ハローデイ志免店」に展示しました!!

★ 書道教室 (第1・第3火曜日、第2・第4金曜日)



皆さんとても真剣に取り組まれ、日に日に上達しています。指導者の萩原さんは毛筆10段の腕前です。

★ 手芸教室 (毎週月曜日)



ケアハウスに入居されている湯川氏のご指導で、パッチワークや身近にある材料を使っての小物作りを楽しんでいます。

【利用者より一言!】「子供の頃から物作りが好きで、昔は簡単な着物を繕うのが得意でした。手芸教室に楽しく参加しています。またそこで完成した物が展示されると聞き嬉しく思っています。」

★ 水彩画・水墨画教室 (月1~2回)



水彩画が得意なデイスタッフが指導しています、線を1本引くのも結構大変ですが、皆さん意欲的です。

その他の余暇メニューも充実しています

◆ やすらぎ農園：玉ねぎ収穫



今年も立派な玉ねぎを無事収穫することができました。次は夏野菜の登場です!

◆ 作業療法：ペットボトル壁画『富士山と鯛』



ペットボトルのふたに折り紙を貼り付けつくりました。皆さんが、完成させた大作です!!



地域とともっとクロス講座

やすらぎの郷では、地域との交流、地域への貢献を目的に、『地域とともっとクロス講座』を開催しました。地域とともっとクロス講座では、日本赤十字社の指導員資格を持つ当施設の職員が指導員となり、1日で3つの講習を開催しました。なお、今年度は、10月、平成27年2月にも開催予定です。開催日は確定次第、やすらぎの郷ホームページに掲載しますのでご覧ください！みなさまのご参加お待ちしております。

☆対象者

満15歳以上の方

☆開催日程

第1回 平成26年6月7日(土) 終了

第2回 平成26年10月 (日程は未定)

第3回 平成27年2月 (日程は未定)

☆講座内容

講座Ⅰ 高齢者健康生活支援講習 10:00～12:00

(高齢者に起こりやすい事故の予防と手当、支援活動の心構え、車椅子を使用している方への具体的な支援方法)

講座Ⅱ 幼児安全法 13:00～15:00

(子どもに起こりやすい事故の予防と手当、乳幼児の心肺蘇生と気道異物除去)

講座Ⅲ 救急法 15:15～17:15

(傷病者の観察の仕方、一次救命処置)

※3つの講座のうち1つの受講でも構いません。ご希望の講座を受講できます。

☆費用

無料

☆申込方法

電話にてお申込みください。

日本赤十字社福岡県支部

特別養護老人ホームやすらぎの郷 事務課 092-936-2022



世界赤十字ボランティアDAY2014

5月8日は、赤十字の創設者アンリー・デュナンの誕生日です。

やすらぎの郷ではこの日をボランティアデーとしています。職員28名と、当施設で活動してくださっている赤十字奉仕団ふきのとうが参加して、平成の森公園のごみ拾いと草刈りを行い、おおきなゴミ袋11個分の草やごみを回収しました。



地域への感謝を込めて



小さなゴミも見逃しません



地域とともっとクロス

日本赤十字社 福岡県支部
特別養護老人ホーム

やすらぎの郷

〒811-2208 福岡県粕屋郡志免町大字吉原600番 TEL.092-936-2022 FAX.092-936-2135
ホームページ <http://yasuraginosato.org/cgi-bin/index.cgi>